

## 23 第二次世界大戦の勃発・太平洋戦争の開始・展開・崩壊

平沼騏一郎内閣

※ **張鼓峰** 事件 1938.7 P357 この事件の時の内閣名が出た早稲田（法）2013

ソ連と日本が領土とした**満州国とソ連との国境付近**張鼓峰で起こったソ連と日本との武力衝突事件。日本が敗北して8月に休戦協定が結ばれた。陸軍は外相の承認を得たと昭和天皇にうそを見抜かれている。板垣征四郎陸相だ。「陸軍は全てを失うまで目が覚めないな」【昭和天皇】。



※ **ノモンハン** 事件 1939.5 → **満蒙国境**

暇を持てあました関東軍の参謀たちが手柄ほしさにソ連軍を挑発大打撃(9,000死者)を被る。開始時は( **平沼騏一郎** )内閣で停戦協定時は→ ( **阿部信行** )内閣が出た。この戦いのさなか8月に ( **独ソ不可侵条約** ) が締結され、日本が衝撃を受けたことを記憶せよ。

張鼓峰とノモンハンは地図で確認せよ！

**独ソ不可侵条約** 1939.8

( **日独伊防共協定** ) の仮想敵国であったソ連とドイツが不可侵条約を締結したことは、日本に大きな衝撃を与えた。軍事同盟の共通の敵をソ連とするように交渉している最中の出来事であった。( **平沼騏一郎** )内閣は、「欧州の天地は ( **複雑怪奇** ) 」と声明して総辞職したことが出た。

**日米通商航海条約破棄**

日独間の軍事同盟交渉が伝えられると、1937年7月、日米通商航海条約廃棄を日本に通告した。この出来事もノモンハンの最中で、通告は→ ( **平沼騏一郎** )内閣時、発効は→ ( **米内光政** )内閣時であったことが出た。

🐟 **阿部信行** 内閣 陸軍大将

🐟 **米内光政** 内閣 海軍大将 ※親米派

阿部信行内閣は 1939年8月に成立し翌月にドイツがポーランド侵攻

1939.9 ※ **第二次世界大戦** 勃発

ドイツ・イタリア VS イギリス・フランス → 当初はドイツが優勢 = フランスの降伏 1940 日本は中国との戦争中のため、阿部信行内閣・米内光政内閣は不介入方針をとる。ドイツによる対フランス戦勝利を受け、国内では陸軍を中心にドイツへの接近を図る動く急。しかし、この間も ( **援蒋ルート** ) の遮断と資源獲得を目指して南進は進んでおり、米英との関係はますます悪化していた最後の元老 ( **西園寺公望** ) 【1940年没】が天皇に首相の推挙を行ったのは米内内閣まで。この内閣の時、行われた立憲民政党 ( **斎藤隆夫** ) のいわゆる反軍演説が出た。演説は事変の拡大と近衛声明以降も遅々として進まない和平交渉に根本的疑問を投げかけた。「ただいたづらに聖戦の美名に隠れて、国民的犠牲を閉却し、曰く国際正義、



曰く道義外交、曰く共存共栄、曰く世界の平和、かくの如き雲をつかむような文字を並べ立てて、そうして千載一遇の【和平の】機会を逸し、国家百年の大計を誤ることがありましたならば…(議長騒然)」

【史料問題で出ている】。この演説は陸軍を怒らせ、彼は議員除名となる。彼の除名に反対した議員はわずか7名にすぎず、衆議院は自ら言論の場を放棄したのである。彼はまた、二・二六事件後に軍の行動を批判するいわゆる ( **肅軍演説** ) を行ったことも有名で、出題されたことがある【広田弘毅内閣の時】。

**援蒋ルート**

( **重慶** ) に根拠地を移した蒋介石政権を支援する米英などの物資支援ルート。ソ連は中ソ不可侵条約締結後、広東ルートから支援した。イギリスは ( **香港** ) ルートが最大であったが、日本が南進して広州占領によって広東・香港ルートを遮断すると、ソ連はルート、イギリスは ( **仏印** ) ルート・( **ビルマ** ) ルートから支援した。日本は、ドイツが東南アジアを支配するイギリス・フランス・オランダをヨーロッパで危機に陥るのを見てドイツとの同盟を決心し、同時に仏印ルート遮断と資源獲得を目的に、( **北部仏印** ) に進駐した。1940.2 歴史学者で早稲田大教授の **津田左右吉** の「神代史の研究」が、皇室の尊厳を冒瀆するものとして発禁処分を受ける。

1940.3 中国国民党左派の **汪兆銘**、日本の支援の下南京に親日政権樹立 = **南京政府**... これは日本の傀儡政権であった。

7月米内内閣総辞職。木戸は後継に近衛を推薦。

**新体制と三国同盟**

🐟 第二次 **近衛文麿** 内閣

難局打開のため、近衛を中心にドイツ流の独裁国家を模範とした → **新体制 運動** 1940 おこる。

すなわち一国一党体制の形成 = **政治・戦争にわたる一元的な指導体制をめざす** 近衛は日本の強い態度を中国や世界に示すことで日中戦争を有利に進めようとしたのである。

近衛内閣発足の7月に、閣議決定された ( **基本国策要項** ) が出た。

日本がアジアの盟主として世界の平和に貢献するため国防国家体制を作ることが必要だとして政治の变革、経済統制の強化、独伊との関係強化などを明確化した。

9月に ( **北部仏印** ) に進駐したことも出た。イギリスがまもなくドイツに屈服するという前提のもと、ほぼ同時に ( **日独伊三国同盟** ) を結び【外相は ( **松岡洋右** ) が頻出】、これには ( **ソ連** ) の除外規定があったこと、( **アメリカ** ) を仮想敵国としていたことが出た。この二つの日本の動きに前後して、アメリカは ( **航空機ガソリン** ) や ( **屑鉄** ) の対日輸出禁止措置をとったことも出る。

1040.10 → **大政翼賛会** が発足

ア 結成に先立って **全政党が解散** → **議会の内閣に対する監視機能が低下**...



イ 国民統制のための行政補助機関⇒のち町内会・部落会・隣組などを下部に編成近衛とその側近グループは一元的な戦争指導体制の整備をめざしたものの、近衛が首相兼総裁として権力を集中させることは「近衛幕府」の樹立であり国体に反するなどの批判を受け、政党組織ではなく公事結社として結成された。こうして近衛らの意図は具体化されず、(上意下達)機構として機能するに至った。



1940.11 労働組合・労働団体が解散され、全国組織として大日本産業報国会が結成される。青年組織として(大日本青少年団)が出た。婦人組織では(大日本国防婦人会)【1932年設立】、(愛国婦人会)【1901年設立】(大日本連合婦人会)【1931年設立】が統合して、1942年に(大日本婦人会)となったが、これが最も出る。

### 国民学校

1941.3 小学校が国民学校と改称する。ナチス・ドイツの教育制度を模倣した。「皇国の道」という概念のもと、戦時体制を支える「(小国民)」を育成するとされた。

### 皇民化政策

皇国臣民化ということ。朝鮮に建設した朝鮮神宮の参拝、宮城遥拝(皇居に向かって拝む)、朝鮮語(ハングル)の使用禁止、日本語の常用強制などが実施された。特に1940年2月から実施された(創氏改名)【日本式の氏名に変えさせること】の強制は記憶したい。また、日本の過酷な支配に対して、占領地では抗日運動が展開され、日本軍は治安の確保に追われた。1942年2月15日シンガポール占領後、日本軍が抗日的とみなした中国系住民数万人をシンガポール・マレー各地で虐殺したのはその代表的事例である【早稲田で出た】。

### 太平洋戦争の始まり

日本は南進のためには北方の安全を確保する必要があり、さらに日独伊三国軍事同盟にソ連を加えた四国協商でアメリカを圧倒しようという松岡洋右外相の構想のもとにソ連と交渉し、4月、日ソ中立条約を結んだ【有効期間は5年】。しかし、6月にドイツがソ連を奇襲攻撃し、独ソ戦争が始まると、日本は7月2日の御前会議で南北併進の方針を決定し、陸軍は極東ソ連領の占領計画を立て、関東軍特殊演習の名目で約70万の兵力を満ソ国境に結集させた。また対米強硬派の松岡洋右を除くため、内閣改造。

### 第三次近衛文麿内閣

1941.8 ✕ 南部仏印進駐

日本軍、軍需物資調達を目的とし南進。これに対しアメリカは(在米日本資産)凍結と(対日石油輸出)禁止の措置を決めた。この措置と1939年7月の(日米通商航海条約)廃棄の措置、1940年9月の北部仏印進駐・日独伊三国同盟前後における(航空機用ガソリン)(屑鉄)の対日禁輸措置と混同しないこと。その後形成されたABCD包圍網=A(アメリカ)B(イギリス)C(中国)D(オランダ)の脅威を訴え、9月6日の御前会議で帝国国策遂行要領が決定された。

1941.9 ⇒アメリカ・イギリスとの開戦準備を決意=「帝国国策遂行要領」を⇒御前会議で決定9.6

三史料研究 帝国国策遂行要領(日本外交年表並主要文書)九月六日 帝国ハ現下ノ急迫セル情勢特ニ米英蘭等各国ノ執レル対日攻勢「ソ」聯ノ情勢及帝国国カノ弾撥性等ニ鑑ミ「情勢ノ推移ニ伴フ帝国国策要綱」中南方ニ対スル施策ヲ左記ニ依リ遂行ス一、帝国ハ自存自衛ヲ全フスル為対米(英蘭)戦争ヲ辞セサル決意ノ下ニ概ネ十月下旬ヲ目途トシ戦争準備ヲ完整ス 二、帝国ハ右ニ並行シテ米、英ニ対シ外交ノ手段ヲ尽シテ帝国ノ要求貫徹ニ努ム… 三、前号外交交渉ニ依リ十月上旬頃ニ至ルモ尚我要求ヲ貫徹シ得ル目途ナキ場合ニ於テハ直チニ対米(英蘭)開戦ヲ決意ス

日米交渉が難航し、さらにアメリカが石油の対日輸出を全面禁止するなど対日経済封鎖を強めたため、1941年9月、近衛Ⅲ内閣と陸海軍は御前会議で、日米交渉妥結の権限を10月上旬とし、10月下旬をめどにアメリカ・イギリス・オランダとの開戦準備を整えることを決定した。そして、タイムリミットの10月上旬までには日米交渉は妥結せず、そのため、交渉継続を主張する近衛首相と対米強硬派の東条英機が対立し、近衛Ⅲ内閣は総辞職した。後継は、最後の元老西園寺が前年に死去していたため、内大臣木戸幸一と重臣の推挙する東条英機陸相に決定。東条内閣は日米交渉を継続したが、(ハル=ノート)がアメリカから提案され、交渉成立の余地はなくなった。



ハル=ノート この文書はアメリカも日米開戦を決意し、交渉に厳しい条件を設けたものといわれる。アメリカ側からの最終提案として、①中国・仏印からの撤兵、②三国同盟廃棄、③満州事変以前の状態に戻すことを盛り込んだ内容。しかし、ハル=ノートは、「(満州事変)以前の状態への復帰」求めたわけであるから、大陸におけるすべての権益を放棄せよ！と言っているわけではないことに注意。日露戦争で得た日本の権益や朝鮮の植民地化は問題となっていないのである。このことが正誤問題で出ている。開戦を最終的に決定した契機となったアメリカの動きを論述せよ、という一橋大の問題が出た。

### 三史料研究 ハル・ノート(日本外交年表並主要文書)

合衆国政府及日本国政府ハ左ノ如キ措置ヲ採ルコトヲ提案ス 三、日本国政府ハ支那及印度支那ヨリ一切ノ陸・海・空軍兵力及警察カヲ撤収スヘシ 四、合衆国政府及日本国政府ハ臨時ニ首都ヲ重慶ニ置ケル中華民國国民政府以外ノ支那ニ於ケル如何ナル政府若クハ政權ヲモ軍事的、經濟的ニ支持セサルヘシ 九、両国政府ハ其ノ何レカノ一方カ第三国ト締結シオル如何ナル協定モ、同国ニ依リ本協定ノ根本目的即チ太平洋地域全般ノ平和確立及保持ニ矛盾スルカ如ク解釈セラレサルヘキコトヲ同意スヘシ

### 真珠湾攻撃

1941年12月1日御前会議で開戦を決定し、12月8日、日本陸軍はイギリス領マレー半島コタバルに奇襲上陸を開始し、やや遅れて日本海軍の機動部隊はハワイの真珠湾を奇襲攻撃し、アメリカ太平洋艦隊に大損害を与えた。⇒東南アジア各地を占領 太平洋戦争開始。(アジア・太平洋戦争、当時は大東亜戦争)ニイタカヤマンボレが暗号

緒戦の段階で、国民は戦争を熱狂的に支持した。やがて東条内閣は、この戦争が、アジアを欧米の侵略・搾取から解放し「**大東亜共栄圏**」を建設するための聖戦であると宣伝した。1942.4 挙国一致体勢を作るべく初の**翼賛選挙**が行なわれる。このとき当選した議員が中心となり、**翼賛政治会**という軍部の傀儡的組織が結成。非推薦の当選者のなかには、護憲運動で活躍し、憲政の神様といわれた（**尾崎行雄**）、「反軍演説」で議員除名されていた（**斎藤隆夫**）、戦後総理大臣となった（**鳩山一郎**）、（**三木武夫**）らがいる。しかしこの無謀な戦争を何故始めたのか！この答えこそ一番大事な歴史である。このことは別のブログで語ります。

米英中など**連合国共同宣言** 1942

連合国共同宣言は、フランクリン・ローズヴェルト米大統領とチャーチル英首相が発表した**大西洋憲章**（領土の不拡大や民族自決・自由貿易体制の確立・侵略国の非武装化などを内容とする共同宣言）1941を継承し、連合国の戦争目的を示したものである。

戦局の転換…

**ミッドウェー海戦** 1942.6 で大敗・**ガタルカナル島攻防戦** 1942-43.2 で日本が敗北。戦史的な出題ではミッドウェーが圧倒的に多い。ただし、敗北の事実は隠蔽され、東条首相や昭和天皇も詳細は知らされなかった。これ以後、日本軍が正確な戦況を発表することはほとんどない。



1943.5 **アッツ島** 守備隊全滅 → (**玉砕**) おこる

1943.9 イタリアが無条件降伏

1943.11 「**大東亜共栄圏**」の結束を示そうとした。出席は、汪兆銘政権、満州国、(**タイ**) のタヤコン、(**フィリピン**) のラウレル、(**ビルマ**) のモウ、自由インド仮政府。東京で開催。初代議長はインドの

(**ボース**) であった。しかし、組織的な抗日運動も展開されるようになり、その力が日本敗戦後の元植民地本国からの独立運動を成功させることにもなった。仏印の独立運動指導者 (**ホーチミン**) が出題された。**サイパン島陥落**

1944年7月 (**マリアナ諸島**) のサイパン島陥落、この結果、空襲が激化したことが出た。

(**絶対国防圏**) の一角が崩れたことを理由に**東条内閣は総辞職**した。



それに代わり陸軍大将の (**小磯国昭**) が首相となった。

国民生活の崩壊

兵力不足から (**学徒出陣**) 大学・高等学校・専門学校に在学中の徴兵適齢 (**文科**) 系学生を軍に徴集。女性は 1943 年 5 月の女子勤労勤労報国隊に始まり、同年 9 月には 14 歳～25 歳の未婚女性全員が **女子挺身隊** に加入させられ、工場などに動員された。また朝鮮や中国の占領地から朝鮮人・中国人を (**強制連行**) し、鉱山や工事現場で強制的に労働させた。1945 年 6 月、秋田県花岡鉱山で酷使に耐えかねた中国人労働者が蜂起したが、残酷に鎮圧された【**花岡事件**】が出た。

【1944】年 7 月頃から国民学校生の集団疎開 = (**学童疎開**) が始まった。始まった西暦年も出ている。

空襲の激化

1944.10 フィリピンの**レイテ沖海戦**で日本海軍敗北し、大型軍艦失う。**神風攻撃隊**の出撃始まる。

1944 年以降 (**サイパン島**) 陥落により米軍基地から飛来する本土空襲が激化。1945 年 3 月の東京大空襲では米軍 B29 の (**焼夷弾**) による空襲があり、約 (**10**) 万人の死者が出たことも出題。

敗戦

沖縄戦

1945 年 3 月アメリカは硫黄島を占領し、下旬から沖縄に対して徹底的な砲爆撃を開始したうえで 4 月、沖縄本島に上陸。日本軍は沖縄戦を本土決戦のための、時間かせぐ「**捨て石**」作戦として位置づけていたため多くの犠牲者が出た。戦闘の死者は約 18 万。

(**ひめゆり**) 部隊【沖縄師範学校女子部・沖縄第一高等女学校の教師・生徒で構成された看護要員部隊】・(**平和の礎**) 【1995 年に建設された沖縄戦等で死亡した国内外すべての人々を慰霊する施設】を記憶したい。

◆ **鈴木貫太郎** 内閣 (千葉県野田市出身)



米軍の沖縄上陸直後、(**小磯国昭**) 内閣は総辞職して海軍の鈴木貫太郎が組閣。鈴木は (**ソ連**) に和平交渉の仲介を依頼する等終戦に動いた。ソ連は仲介に消極的態度を示し続けるうち、7 月 26 日にポツダム宣言が発せられた。

整理連合国の会談

カイロ会談

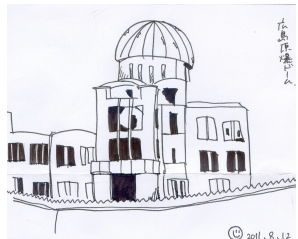
1943.11 米英中… **カイロ宣言** 1943=対日領土方針 (朝鮮の将来的な独立など) を示す

米大統領 **ローズヴェルト** ・英首相 **チャーチル** ・中国 **蒋介石** 内容は、①日本の (**無条件**) 降伏まで一致して戦うこと、② (**満州**) (**台湾**) (**澎湖**) 諸島を中国に返還すること、③ (**朝鮮**) を独立させること、④委任統治領である (**南洋**) 諸島を剥奪すること、等である。1945 年 2 月のヤルタ会談【クリミア半島】出席者は米英がカイロと同じで、ソ連は (**スターリン**) であった。主な内容はドイツの戦後処理問題であったが、**秘密協定**があり、①ドイツ降伏から 2~3 ヶ月後の (**ソ連**) の対日

参戦、②ソ連への（南樺太）返還と（千島列島）の譲渡、③（旅順）（大連）の自由港化、等である。

1945年7月ポツダム会談【ベルリン郊外】で（ポツダム）宣言を発表。

出席者は（トルーマン）【アメリカ】（チャーチル）→（アトリー）【イギリス】、（スターリン）【ソ連】。内容は、①敗北したドイツの戦後処理問題、②対日無条件降伏勧告、③日本の戦後処理問題、等である。宣言は、アメリカ・イギリス・（中国）の連名で出されたことは注意せよ。ソ連はこのときは交戦国ではない。



原爆投下

日本はなおソ連経由の交渉に固執していたが、八月六日の広島への原爆投下、八日のソ連参戦、九日の長崎への原爆投下という事態を迎えてしまった。広島の被害は死者9万人から12万人と推定され、長崎の死者は3万から7万人と推定されている。

また、満州では日本人居留民が事実上置き去り状態となり、在留邦人155万人中死者約20万人という生き地獄が展開された。

### ポツダム宣言受諾

8月14日、受諾を連合国に通告。このとき天皇制維持に関し日本側が質問したが、米国务長官（ハーンズ）は天皇制維持に関することに言及しなかった。また、天皇のいわゆる（玉音放送）について出た。

### 降伏文書

1945年9月2日、アメリカ軍艦（ミズーリ）号で。日本側代表は、政府（重光葵）、軍（梅津美治郎）であった。



真珠湾の今

